

修理を依頼される前に

SARの一例

■機械の症状を確認し、再度下記の点検を行なってください。

■以下のことをお調べになって、それでも調子が悪い場合、あるいは万一異常な音、におい、煙が出た時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、庫内商品を別のケースに移すなどの処置をした上でお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ下記の「お知らせいただきたい事項」をご連絡ください。

症状	確認事項	対処方法
全く冷えない	電源プラグがコンセントが抜けている。	電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。
	停電している。	復旧の確認を行なってください。
全く温まらない	配線用遮断器が作動している。 漏電遮断器が自動的に作動した。	お買い上げの販売店、専門業者にお問い合わせください。
	P.12「冷蔵・温蔵の切換えかた」をご覧ください。	
よく冷えない	製品に風が当たっている。	風速0.2m/s以下に保ってください。
	外気温、湿度が高い。	P.9「使用温度および温度範囲について」をご覧ください。
	直射日光が当たる所、コンロやストーブなどの近くに据え付けている。	据え付け場所を移動してください。 P.9「温度調節について」をご覧ください。
	予冷せずに商品を入れている。	P.10「商品の入れかた」をご覧ください。
	冷気吹出口・冷気吸込口を商品でふさいでいる。	
	吹出しダクトの位置が適切ではない。	P.14「吹出しダクトの移動のしかた」をご覧ください。
	吹出しダクトの表示窓が確実に『青』になっていない。	P.15「吹出しダクト表示窓の切換えかた…『青』冷蔵」をご覧ください。
	凝縮器の吸込口、吹出口に物が置かれている。	通風の妨げになる対象物を置かないでください。
凝縮器が目詰まりしている。	P.19「凝縮器」をご参照ください。	
フィルターが汚れている。	月に1度、定期的にお手入れしてください。	
よく温まらない	外気温が低い。	P.9「使用温度および温度範囲について」をご覧ください。
	缶が傾いていたり、横になったりしている。	P.10「商品の入れかた」をご覧ください。
	吹出しダクトの位置が適切ではない。	P.14「吹出しダクトの移動のしかた」をご覧ください。
	吹出しダクトの表示窓が確実に『赤』になっていない。	P.16「吹出しダクト表示窓の切換えかた…『赤』温蔵」をご覧ください。
音がうるさい	不安定な床面に据え付けている。	重量に充分耐える水平な所に確実に据え付けてください。
	製品がガタついている。	
	製品の背面が壁などに当たっている。	製品を壁などから離してください。
	運転開始後しばらくの間、圧縮機からやや大きめの音がする場合がありますが、冷却とともに静かになります。	
製品の外面に露が付く	蒸し暑い日が続いた時、また据え付け場所によっては製品の外面（特にガラス面）に露が付くことがあります。これは湿度が高い場合、空気中の水分が冷たいものに触れて露が付くため故障ではありません。露が付いた時は、乾いた布で拭き取ってください。	

お知らせいただきたい事項

- ①故障の状況 (デジタル表示板の記号の有無、デジタル表示板の記号(有の場合)その他、できるだけ詳しくお知らせください。)
- ②品番 } (パッジに記載してあります。)
- ③製造番号 }
- ④おなまえ、おところ、電話番号、道順 (分かりやすい目標物、棟、部屋番号までお知らせください。)
- ⑤お買い上げ年月日 (保証書に記載してあります。)
- ⑥訪問ご希望日